麦

埼玉親の会「麦」発行
2020年11月16日 149号
E-mail: mugi.saitama89@gmail.com
ホームページ:http://ld-mugi.sakura.ne.jp/

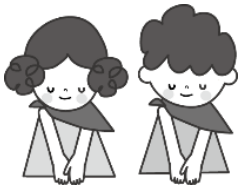
全国 LD 親の会 関東・東北ブロック会議「フリートーク」

9/26（土）13:30～16:00　Zoom によるオンライントーク
テーマ１「コロナと親の会の活動について」　　麦から代表が参加
テーマ２「成人本人だけの親の会入会参加について」　　麦からブロック評議員が進行役で参加

全国 LD 親の会の関東・東北ブロックは、12 の都県 14 団体で構成されています。9/26（土）に 10 団体 19 名が参加して、２つのテーマで Zoom によるグループ別フリートークを行いました。

テーマ１には、「麦」から代表が参加しました。コロナ蔓延に伴い、各会 3～5 月末までは対面活動は中止、書面決議で総会を行った会がほとんどでした。会報も、なかなか発行できなかったようです。現在は、対面活動の人数を制限し、できる部分はリモート活動に転換するなど、少しずつ活動再開しているようですが、状況は各会まちまちでした。リモートに関しては、便利だと分かっていても、使いこなせない会が多数ある中で、新たなツール（ラインチャット・Zoom 等）を導入している会もありました。リモートへの不安や苦手意識を抱える人、対面活動を好む人の気持ちも大切にしながら、今後どのようにリモートを浸透させていくかが課題となりました。

テーマ２は、ブロック評議員である私 Y が進行しました。ブロック各会の調査では、成人本人の会は９つの都県で設立されていました。そのため、成人本人から親の会宛に問合わせがあっても、成人本人の会や関係機関を紹介する会が多く、親の会への直接入会には至らないようです。成人本人だけの入会には、親に遠慮なく親子トラブルを伝えてくれる等のメリットがありますが、成人本人への接し方の難しさも指摘されました。成人本人達だけで「成人本人の会」の活動運営を維持できるかという点については、「本人達だけで運営しているところもあるが、親や専門家がサポートしているところが多い。」「親は介入しない方が良い。」「親の会として適度な距離感で成人本人の会と交流したら如何か。」等の意見が参加者達から挙がりました。



12 月発行予定の全国 LD 親の会会報「かけはし」に、今回のフリートークが掲載されます。詳細は、「かけはし」でご確認ください。フリートークの調査にご協力頂きましたブロック各会の皆様、当日参加された皆様、貴重な情報とご意見をありがとうございました。

（H・Y）

第 29 回大会 日本 LD 学会　全国 LD 親の会企画シンポジウム

「学びの多様性に応じたインクルーシブ教育」　10/10 ライブ配信、10/30 までアーカイブ配信

当日は所用があったので、アーカイブ配信で聴講させていただきました。話題提供の３名からは、それぞれの立場で発表がございました。保護者の意見には頷くところが多く、３名の話から学校と保護者の建設的な対話には、両者のコミュニケーションが大切だと痛感しました。今後も、全国 LD 親の会から会員のニーズを発信いただきたいと思いました。　（H・Y）

役員活動（埼玉県&さいたま市）

令和３年度発達障害関係予算要望事項の作成

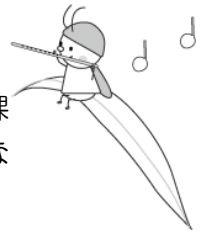
今年度も、埼玉県とさいたま市宛てに、令和３年度発達障害関係予算要望事項を作成しました。今年度は新型コロナウイルスの影響により集まる機会がもてず、作業開始が遅れ、事前に会員の皆様からご意見を伺うおしゃべり会なども開催できず、連絡網による意見募集のみとなってしまったのが残念でした。ご意見をお寄せくださった皆様ありがとうございました。担当役員はそれらのご意見を参考にして検討会やメールの交換でまとめました。大変な作業ですが、普段感じることを検討しなおし、発達障害のある方や家族がよりよく生きていくための声を行政に伝える「麦」の大切な活動の一つと考えています。今後も皆様のご協力をお願いいたします。（M・K）

役員活動（埼玉県）

埼玉県令和３年度発達障害関係予算要望事項提出及び回答

年度のはじめに埼玉県福祉課障害者福祉推進課長から「県との話し合い」に９月８日（火）、１０時から１２時まで、時間をいただけるという通知をいただきました。
話し合いに出席するにあたって令和３年度予算要望事項を８月７日（金）に埼玉県知事宛に提出しました。小中学校における通常学級における特別支援体制、高等学校における進路に向けた支援、就労に向けての支援、その先にある職場定着の支援、地域で暮らすための支援と、ライフステージにおけるそれぞれの支援の充実を要望書に盛り込みました。

９月８日（火）の話し合いには、私も含めて３名が参加しました。当日は要望書の口頭回答希望とした項目について、各担当課から口頭で回答をいただきます。重点をおきたい項目を「口頭回答希望」にしました。各担当課の方は回答への質問に対して丁寧に答えてくださいました。とくに県立高等学校の支援に対してはずいぶん手厚くなったと感じました。就労支援にしてもそうですが、我が子があと１０年遅く生まれてくれば受けられる支援やまわりの理解もずいぶん違ったのにと、つい思っても仕方のないことを思ってしまいました。
これからも発達障害の特性に合ったより多くの支援が行われるようお願いしました。
「口頭回答」以外の項目については、翌日に文書で回答をいただきました。



話し合いにご出席いただいた高等教育指導課、雇用労働課、職域開発課、障害者福祉推進課の皆様、また文書で回答いただいた担当課の皆様ありがとうございました。今年もこのような機会を作ってくださった障害者福祉推進課総務・企画・団体担当の皆様に感謝申し上げます。
なお、この要望書の回答は会員には後日お知らせします。（C・N）

役員活動（埼玉県）

公明党埼玉県議会議員との意見交換会

９月１０日（木）県議会議事堂５階の会議室で 埼玉県議会公明党議員団主催の意見交換会が行われました。この意見交換会には麦の意見を県政に生かしてもらえる機会なので毎年参加しています。私を含めて３名が出席しました。

当日は公明党議員団からは団長の西山氏をはじめ、４ 名の県議会議員、参議院議員政策秘書担当１名の合計５名の参加でした。時間が２０分と短いので、埼玉県予算要望書をお渡しして、その中から福祉、就労、教育分野からそれぞれ絞って説明しました。短い時間でしたが、熱心に聴いていただき、いくつか質問もいただきました。私たちの要望が少しでも県政に生かしていただけるように願います。公明党県議会議員の皆様、このような機会を設けていただきありがとうございました。（C・N）

役員活動報告（埼玉県）

令和２年度埼玉県発達障害者支援地域協議会

１０月２２日（木）発達障害総合支援センター　研修室　（オンライン会議システム併用）にて標記の協議会が開催されました。内容は以下のとおりです。

（１）県の発達障害児・者の支援の取組について

（２）災害時における発達障害児・者への支援について

発達障害者支援センター「まほろば」より、令和元年の台風１９号による水害経験の避難報告

（３）発達障害児・者の「新しい生活様式」に関する情報交換

ご質問や資料閲覧などお問い合わせは、役員までお願いします。

次回は２０２１年3月２５日（木）です。　（A・Y）

役員活動報告（埼玉県）

埼玉県障害者支援計画策定に係る障害者団体ヒアリング

第６期埼玉県障害者支援計画策定に係る障害者団体ヒアリングに７月３０日（木）私も含めて３名が参加しました。このヒアリングは３年毎にあります。今回は麦も含めて１９団体が参加しました。

ヒアリングにあたっては、埼玉県障害者支援計画の政策分野

①「理解を深め、権利を護る」、「共に学ぶ教育を充実する」

②「地域生活を充実し、社会参加を促進する」、「安心・安全な環境をつくる」

③「就労を進める」　という、３つの分野の「現状」「課題」「備考」についてのレポートを作成してあらかじめ提出しなければなりません。

レポートを作成するにあたっては、埼玉県への要望書を作るのにあたって会員の皆様から聞いた意見を参考にさせていただきました。教育分野については学齢期のお子さんをお持ちの役員にも協力していただきました。当日は障害者福祉部福祉推進課から３名の出席でした。まず、今回は意見を聞く場であり、それに対して回答するという場ではないとの説明がありました。

時間は約５０分でしたが、その中で私たちが困っていること、県に対して願っていることを一生懸命伝えたつもりです。私たちの意見が少しでもこれからの福祉政策に生かされるように願います。このような機会をいただきありがとうございました。（C・N）

９月 全体おしゃべり会

９月 28 日（月）浦和コミュニティセンター第 15 集会室

参加者：教育Ｇ４名 就労Ｇ９名 見学８名

コロナ禍の今年度初めてのおしゃべり会となりました。新型コロナウイルス感染症予防のため、参加者を会場の定員の 1/4 までとし、必ずマスクをする、手指の消毒など「新しい生活様式」に基づき開催いたしました。５グループに分かれて、子どもたちの進路や就労についての話題におしゃべりが弾みました。交通機関の混雑する時間を避けるため、開始時刻を遅くしたことにより、おしゃべりする時間が１時間半と少し短めでしたが、久しぶりのおしゃべり会で皆さんにお会いでき、楽しい時間でした。参加者の皆様、新型コロナウイルス感染症対策にご協力ありがとうございました。（Y・S）

機関紙発送 感謝 ♥

８月４日（火）浦和コミュニティセンターコミセンで発送役員２名とその他役員６名で作業しました。

今年度はコロナの影響もあり、機関紙はホームページに掲載し、最低限の印刷、郵送のため役員のみでの作業でした。

お手伝いありがとうございました。（M・H.）

さいたま市令和３年度発達障害関係予算要望事項提出及び回答

7/22（水）、さいたま市長あてに令和３年度予算要望事項を提出しました。これに伴い、補足説明のために関係課の障害政策課ノーマライゼーション推進係と教育委員会特別支援教育室に役員３名が訪問しました。

共通項目として両方の担当の方へ、新型コロナウイルス感染対策に関連して「マスク着用が困難な発達障害者やマスク着者の表情が読み取れない発達障害者への合理的配慮」の説明をしました。また「支援員の支援技術の向上」を説明して、当事者に寄り添う相談対応をお願いしました。

さらに、ノーマライゼーション推進係りでは、「新型コロナウイルスに保護者が感染した際の発達障害児への生活支援」や、「発達障害者専用のグループホームの設置」「発達障害者就労支援センターと障害者職場定着部門の創設」などを説明しました。

特別支援教育室では、「学校現場における発達障害への差別及び偏見の解消と事例の蓄積」「在籍校で通級指導が受けられる体制の整備」「在籍級選択時の適切な情報提供」などの説明をしました。

お忙しいところ担当課の皆様には熱心に耳を傾けてくださり、誠にありがとうございました。

10/27（火）に本要望事項の文書回答をさいたま市から頂きました。さいたま市関係各課の皆様に改めて御礼申し上げます。

なお、この回答はさいたま市ホームページで確認できます。

さいたま市令和３年度発達障害関係予算要望事項に関する回答

☞ https://www.city.saitama.jp/006/002/009/002/p076207.html

ご不明な点やその他お問合せは、役員へお願いします。（M・K）

役員活動報告（さいたま市）

第４回さいたま市障害者政策委員会

8/18（火）に掲題会議が行われ、初めに各委員から新型コロナウイルスによる影響などの報告がありました。

主なテーマは次期（2021～2023 年度）障害者総合支援計画の素案（案）の検討です。このテーマでは今回に先立ち 7/22（水）に令和２年度障害者政策委員会第１回ワーキンググループも行われました。

他に、今期の（2018～2020 年度）障害者総合支援計画の進捗状況について、さいたま市ソーシャルファームについて、新型コロナウイルス感染症対策について、の報告と質疑がありました。（M・K）

役員活動報告（さいたま市）

第６回さいたま市発達障害者支援地域協議会

去る８月 27 日（木）、標記の協議会が開催されました。内容は以下のとおりです。

①令和元年度かかりつけ医等発達障害対応力向上研修（埼玉県と共催）についての報告②次期障害者総合支援計画の素案について、概要の説明

③保護者が相談できる窓口やサービスの利用方法についての情報を掲載した「保護者のための相談ガイド」について

④発達障害者支援センターからの報告（Y・S）

さいたま市ひきこもり対策連絡協議会

９月 24 日（木）、子ども家庭総合センターにて開催されました。さいたま市のリレートサポーターに興味がある方がいれば教えてください。養成研修があります。

リレートサポーターとはひきこもり状態にあるご本人家族に、家庭訪問等を行い、本人の社会参加に向けて支援する有償ボランティアです。

（M・H.）

「麦」活動報告（機関紙 2020 年８月 148 号報告以降）

＜会員参加行事＞

9/28（月）	全体おしゃべり会

＜役員活動＞

7/16（木）	さいたま市要望書案作成。以降メールによる内容チェックと修正作業
7/17（金）	令和２年度第１回さいたま市発達障害者支援連絡協議会
7/22（水）	令和２年度さいたま市障害者政策委員会第１回ワーキンググループ
7/27（月）	さいたま市要望書提出＆担当課訪問
7/30（木）	第６期埼玉県障害者支援計画策定に係る障害者団体ヒアリング
7/30（木）	県要望書検討会
8/4（火）	機関紙８月号（148 号）発送
8/4（火）	役員会
8/7（金）	埼玉県要望書提出
8/18（火）	第４回さいたま市障害者政策委員会
8/27（木）	令和２年度第６回さいたま市発達障害者支援地域協議会
9/8（火）	埼玉県要望書口頭回答「県との話し合い」、文書回答
9/10（木）	埼玉県議会公明党議員団との意見交換会
9/24（木）	第１回さいたま市ひきこもり対策連絡協議会
9/26（土）	関東・東北ブロック会議「フリートーク」（Zoom を利用）
9/28（月）	役員会
10/22（木）	令和２年度第１回埼玉県発達障害支援地域協議会

＜役員会報告＞

・９月おしゃべり会の検討　・役員間の仕事の流れの確認と見直し　・11 月以降の活動予定
・役員会に Zoom を使うことについて　・県からのアンケートの回答について　等

麦 INFORMATION　11 月号

掲載希望の情報をお持ちの方は、なるべくメールで mugi.saitama89@gmail.com または、機関紙役員まで。

❁１月 全体おしゃべり会

日時：1/20（水）10：30～
会場：浦和コミュニティセンター
第 13 集会室（参加費：無料）
※詳細は P6 のチラシをご覧下さい。

❁麦「役員会」のお知らせ

＊12 月役員会
日時：12/14（月）時間未定
会場：浦和コミュニティセンター
第５集会室・第 11 集会室

＊1 月役員会
日時：1/20（水）13：00～
会場：浦和コミュニティセンター
第 13 集会室

※コロナ感染防止のため役員限定で行います。

＊今後の予定は決まり次第、麦ホームページまたは会員連絡網でお知らせいたします。

原稿お礼と編集後記

＊機関紙に原稿をお寄せいただいた皆さまへ
この度は、機関紙 11 月号に原稿を寄せていただき、ありがとうございました。これからも、麦の活動にご協力をお願いいたします。〈機関紙担当一同〉

＊コロナ禍で落ち着かない日々が続いています。この生活そのものには、子供も私も慣れてきたように思います。何とかなるものなのでしょう。気になるのは先行きが見えないことです。どうかしなやかに成長して生活能力を高めていって欲しいと思います。（C・O）

埼玉親の会「麦」おしゃべり会　開催のお知らせ

2020 年度も残すところ数か月になりました。みなさんの胸に抱えている悩みを話してみませんか？

麦会員限定の小グループによるおしゃべり会ですが**入会検討中の会員以外の方も、見学参加として受け付けています（若干名）。** 参加ご希望の方は 下記の申し込み先にご連絡ください。

日　時：１月 20 日（水）１0:30～１2:00（受付 10:15～）

会　　場　浦和コミュニティセンター　　第 13 集会室

さいたま市浦和区東高砂町 11-1　コムナーレ 10F　TEL 048-887-6565
JR 浦和駅東口徒歩 1 分 ロータリー前　有料駐車場あり

参 加 費　無料

定　　員　定員は 30 名（会場定員の 1/3 の人数）先着順。定員になり次第締め切り。

申し込み＆問合わせ先　**埼玉親の会「麦」**
Mail　mugi.saitama89@gmail.com

・１月 13 日（水）までに、お名前、電話番号およびお子様の年齢をお知らせください。見学参加者の個人情報は、おしゃべり会の運営と緊急連絡などの目的以外に使用せず、必要がなくなり次第速やかに処分いたします。正会員は連絡網で申し込みを確認してください。

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、新しい生活様式に準じて開催いたしますので、ご協力お願いいたします。当日は検温し、体調不良の場合はご参加を見合わせてください。また、参加中はマスク（要持参）を必ず着用してください。万一感染者発生の場合、当会は責任を負いかねます。なお、感染拡大の状況により中止になる場合があります。その際はご連絡させていただきます。あらかじめご了承ください。

親の会「麦」について　埼玉親の会「麦」は、ＬＤ（学習障害）、ＡＤＨＤ（注意欠陥多動性障害）、高機能自閉症等の知的に遅れのない発達障害の子どもを持つ保護者で構成されています。（1989 年発足）保護者自身が子どものことを正しく理解し、また、子どもたちが地域や社会に理解されて、自立した豊かな社会生活が送れるよう、様々な活動を行っています。ＮＰＯ法人全国ＬＤ親の会所属。